

## プロンプト1:「個人旅行」と「パック旅行」のサンプル

サンプルは、以下のプロンプト1「個人旅行」と「パック旅行」について書かれたものです。

こじんりょこう りょこう  
「個人旅行」と「パック旅行」

いか さくぶん おうぼ  
あなたは以下の作文コンテストのポスターを見ました。そして、この作文コンテストに応募することにしました。

こじんりょこう りょこう  
「個人旅行」と「パック旅行」

し あ くに しゅうかん こじん じゅんび りょこうがいしゃ  
知り合いのいない国を1週間旅行するとしたら、個人で準備する「個人旅行」と、旅行会社が準備してくれる「パック旅行」と、どちらで行きますか。

めん あ ひかく いけん  
それぞれのプラス面とマイナス面を挙げて比較し、旅行についてのあなたの意見を600字～800字で書いてください。

にゅうしょう かた おうふくこうくうけん ゆうこう  
入賞された方には、日本への往復航空券（1カ月有効）をプレゼントいたします。

日本さくら旅行

## プロンプト1:「個人旅行」と「パック旅行」

### ホリスティック1のサンプル

個人旅行はたのしいですよ。こちらはびじゅつかんや映画かんに行きますからこの個人旅行が一人います。でも、こちらはとてもさびしいですね。だから、個人旅行はいちばん高いですから個人旅行が一人います。パック旅行はいつもやすいですからたくさん人々がいます。でも、パック旅行は時々たのしいですからたくさん人々があります。それから、たぶん新しい友だちがいます。個人旅行とパック旅行はいつもつまらないですよ。新しい所に行きましょうね。でも時々、人々はいつもおなじ所に行きます。

個人旅行はたくさん所に行きますから個人旅行は時間があります。でも、個人旅行はちょっとです。たくさんおもしろい町に行きませんから個人旅行は少しお金が持ちます。そして、個人旅行はたぶん二と三所に行きます。でも、パック旅行はたぶん四と六所に行きます。だから、パック旅行はたくさん人々がいますからこの旅行がとてもお金があります。

パック旅行がたくさん面白くて、たのしい所に行きます。でも、少し時間がありますからたくさん人々と所に行きます。それから、私はパック旅行が一ばん旅行だと思います。だから、パック旅行はやすく、とてもたのしいです。個人旅行は高くつまらないですよ。

#### 【解説】

個人旅行とパック旅行の比較はされているようだが、冒頭（「個人旅行はたのしいですよ」）と最後（「個人旅行は高くつまらないですよ」）が矛盾しているほか、日本語の間違い（特に接続詞や接続助詞「から」のつなぎ方）が多く、意図することが読み取れない。以上より、「1」となる。

## プロンプト1:「個人旅行」と「パック旅行」

### ホリスティック2のサンプル

ときどき、外国にりょこうするのが へたです。

また、ときどき 外国に 行く こわいですよ。

だから、「パツクリょこう」いいですよ。

まるい一種間で、とても 気安いです。

きがめけじゃないですよ。

でも、すべて けいかくてきです。

見せ所で、時間をかけります。

でも、ときどき、古いところで 時間を からじゃないです。

だから、ところで、するのが すきじゃないです。

でも、「個人旅行」好きなところに 行くの

つもりです。

でも、だれもしらない、なんぞ、一人で りょこうするのが ちょっと むずかしいです。

電車は ちょっと まぎらわしい。

日本の大きいのまちは とても にぎやかです。

日本人の人は たぶん 英語を 話しません。

だから、りょこうするは 一人で、たぶん たいへんですよ。でも、パツク旅行は とても 高いですよ。

個人旅行は ちょっと やすいですよ。

個人旅行が 好きだと思おます。

個人旅行で、何かを すると思おます。

次、何かを 食べると 思おます。

何時でも、れきしてきなところに 行きます。

だから、私は 個人旅行が 好きです。

パツク旅行が こせつくじゃない、でも、何をするつまらないです。

だから、個人旅行は パツク旅行より 好きです。

#### 【解説】

日本語の間違ひはあるものの、個人旅行とパツク旅行を比較していることが読み取れる。しかし、課題達成のための意見がきちんと述べられていないため、課題が達成されていないとみなす。以上より、「2」となる。

## プロンプト1:「個人旅行」と「パック旅行」

### ホリスティック3のサンプル

「個人旅行」と「パック旅行」どちらでいきますか？

初めに個人旅行には自由がおおく、例えば多分私がある日疲れたり、違う所へ行こうと思ったりするから個人旅行のプラス面です。

準備しても何か失敗すれば準備の時間がないので絶対に行きたい所・美術館・温泉などが見られないでしょう。そのマイナス面の上に観光とかビサの準備も一人で準備の必要があるんです。お金がない学生なのでこの旅行を選ぶかもしれません。

次にパック旅行は払ったので旅行の準備はだいたいいないんです。しかしあの知り合いのいない国のパックは多分あの国のような習慣とか行事が全然ふくめないかもしれません。（一人で準備しなかったからそのことをしりません。）案内人があるし、食べ物を自分で作らないし、買わないし、プラス面の一つです。お金がなければそのパック旅行は自然に高いので選びません。

最後に私はパック旅行と比べて一人で準備した旅行は自由が多いし、旅行しながら親切な人々を会ったら、多分一緒に旅行をしようとおもうのを決める可能性があります。しかし私には半パック（半は自分で準備した、半は旅行会社で準備した旅行）に決める方がいいと思います。

そのような旅行はプラス面をコンバインするので、一番いい旅行になると思います。

#### 【解説】

個人旅行とパック旅行を比較してプラス面とマイナス面を述べ、それを踏まえて自分なりに「半パック」という折衷案を出しており、課題は達成されている。しかし、「内容」では結論の「半パック」に至った説明が不十分であり、「構成」では序論が1文で疑問文のみとなっているため、マクロ構成が十分とは言えない。また、日本語にも間違いが所々に見られるため、「内容」「構成」「日本語」のどれにも大きな問題がないとは言えない。以上より、「3」となる。

## プロンプト1:「個人旅行」と「パック旅行」

### ホリスティック4のサンプル

私にとって個人旅行のほうがもっと良いものだ。一つとして、パック旅行といえば知らない人が絶対にいる。知らない人と一週間ぐらいで毎日閉じ込めるのが、とても苦しい経験だと思う。グループの中で合わない生活がある方が必ずいるので、毎日この方との接触が違和感だと思う。こういう風に気を楽しむことができないから、旅行も台無しになると思う。

パック旅行のほかの問題点はプログラムと時間だと思うそれから、ツアーに興味場所にも連れていかれるかもしれない。さらに、パックツアーにガイドもいる。ガイドも様々で、あまり良くないガイドも居ると思う。例えば、言葉遣いが良くなければ旅行も楽しめないでしょう。

海外旅行の経験が少ない方に勿論パックツアーは楽かもしれないが、今の時代にネットがあるので、全ての旅行に関する手配をネットの上で出来るようになった。

自分なりの旅行一番いいと思う。しかし自分なりの旅行を作るのが自分だけでしょう？自分で作るの旅行なら、自分の都合に合わせてスケジュールを組むことができるし、格安の航空券や宿泊見つけることも出来るし、パックツアーには出てこない面白いものが見られる。さらに、日程も朝起きる時間も出かける時間のご飯の時間も全てが自由だ。ツアーに団体行動なので、自分の都合でスケジュール変更ができない。

私の意見で、個人旅行の方がもっと良い。パックツアーを比べて造ることがもっと時間が掛かるかもしれないが、充実した人生を送るのが一番良い。

#### 【解説】

冒頭で「個人旅行の方がもっと良い」と意見を述べ、本論でパック旅行のマイナス面、個人旅行のプラス面の詳細を述べて比較している。その後、本論で述べたことを踏まえ、結論で再度意見を述べており、課題は達成されている。しかし、「日本語」については多少間違いがあり、レジスターも適切ではない個所がある。「内容」についても本論のサポートが十分とは言えず、「構成」ではパック旅行のマイナス面と個人旅行のプラス面しか述べていないため、「内容」・「構成」・「日本語」のどれもが一定のレベル以上とは言い難い。以上より、「4」となる。

## プロンプト1:「個人旅行」と「パック旅行」

### ホリスティック5のサンプル

私は旅行をするのが好きです。旅行をしたければ大事なことを決めないといけません。パック旅行に頼りますか。それとも自分で準備しますか。どちらの選択は一長一短があります。

「パック旅行」というのは旅行会社に準備される旅行の仕方です。あまり旅行をした経験がない人には一番いいオプションでしょう。旅行会社の旅行業者はたっぷりと経験があるのでアドバイスをすることができます。例えば、国に到着してからどうやって移動できるかや必ず見逃せない観光名所を教えることができます。それに現代社会には自分の時間がないので忙しい人にとってはすごく便利だと思います。あと、旅行業者は個人的なサービスをすることもできます。これは、お客様の趣味や好みによって一番いい旅行を準備するというわけです。

でもその反面お金はかかります。どしてかというとな旅行業者が一番安い旅行じゃなくて自分の都合のいい選択を選ぶ可能性もあります。その上、他人に旅行を準備されたらオプションも限定されることになってもおかしくはありません。

「個人旅行」というのは自分で準備する旅行の仕方です。会社に払わなくてもいいので一番安いオプションです。あと、自分で全部するので一番都合のいい移動し方や見たい観光名所をプランすることができます。それにいきたい日も選ぶことは可能です。その上レンタカーや案内者のような アディショナルサービスを自由に予約することができます。

その一方慣れていない人に自分で旅行の準備をするのは難しいと思います。あと、何かがあったら多分手伝ってくれる人はいません。そしてあまり有名ではない国に行きたかったら旅行業者じゃなかったらなかなかできないと思います。

私はどちらかというとな個人旅行のほうが好きです。どしてかというとな自分で自由に準備をするのは楽しいと思います。その上ネットでホテルや飛行機を予約したらとても安くなります。その貯めたお金を買い物やお土産に使うこともできます。

#### 【解説】

本論ではパック旅行と個人旅行のプラス面・マイナス面が明確に述べられ、結論で自分は「個人旅行がいい」という意見を理由とともに述べており、「比較して意見を述べる」という課題を達成している。序論・本論・結論もきちんと段落分けされているためマクロ構成が非常に分かりやすく、「構成」も一定レベル以上である。また、日本語についても間違いは多少あるものの、内容理解に全く支障をきたさない。しかし、意見に対するサポートは無難な内容であるため、説得力やオリジナリティが特に秀でていたとは言えない。以上より、「5」となる。

\*なお、このサンプルではパラグラフ間が1行空けられているが、特に空ける必要はない。

## プロンプト1:「個人旅行」と「パック旅行」

### ホリスティック6のサンプル

21世紀に生きている私達には、前の世代の想像も及ばない可能性がある。その一つはお金さえあれば、自由に世界のあちらこちらを訪ねる機会だ。観光客の飛躍的な増加に伴い、現在の観光事業も素晴らしい発展のレベルを達成している。そして観光客の需要の似合うのに、旅行の形も多様化してきた。その中でも「パック旅行」と「個人旅行」という最も人気のある形態が2つある。もちろん、この2つの主な形態にそれぞれのそれなりのメリットとデメリットがある。

私はまず、それぞれの形態のメリットに触れたいと思う。パック旅行というのは、ビザ発給から旅行日程の作成までに何もかも旅行会社に任せることができる非常に便利な旅行の携帯だ。パック旅行を選ぶ人は旅行費だけ払えば、1、2週間なにも気にせず楽しく観光しながら寛ぐことができる。この旅行の形態は普段なら多忙な人にとってもっとも相応しいと思う。また、パック旅行は原則として主な観光地と代表的なところの観光を含んでいるため、旅行の準備が更に簡単になる。それに対して、個人旅行はビザ発給作業、航空券の購入、ホテルの予約など自分でやらなければならない形態だ。この形態はマイペースで興味のある所だけ時間の制限なくて見たい人、また集団観光が苦手な人は個人旅行を選んだ方がいいと思う。

デメリットについて言えば、まず、パック旅行のもっとも重大な欠点は自由があまりないということだ。観光グループと共に様々なところまで辿り、表面的な観光しか出来ない。すなわち、もっとも有名で観光客で溢れているところしか見えない。この様な雰囲気である場所の雰囲気が本格的に味わえる人がいるだろうか。だが、個人旅行を選ぶ人はそれと逆に重要な観光地を飛ばしてしまう可能性がある。また、このような旅行の準備が大変疲れるし、他の国の交通機関の使い方など困るところもありそうだ。

このように、上述した利点と欠点からみれば、自由に移動できない場面が苦手私にとって個人旅行の方が相応しいと思う。苦勞して細かい計画を立てる必要があっても、それができたら満足感を与える充実した観光が出来ると思う。

#### 【解説】

序論では観光業の発展とそれに伴う観光客の嗜好の多様化について述べている。そして、本論ではパック旅行と個人旅行についてそれぞれのプラス面・マイナス面を社会的な視点を踏まえ比較している。結論では、自分の性格を考慮し「自由な移動ができない場面が苦手な私にとって個人旅行の方が相応しい」と意見が明確に示され、説得力のある「内容」が妥当な「構成」で述べられている。したがって、課題が十分に達成されていると言える。「日本語」についても、多様な語彙や表現が使われ一定のレベル以上である。観光業の発展とそれに伴う観光客の嗜好の多様化という社会的な視点から論じつつ、最後には自分の「意見」として収束させる論の流れや内容にオリジナリティが感じられる。以上より、「6」となる。